

コース名	6時間で学ぶ！現場の5S・見える化講座				
研修のねらい	生産年齢人口の減少や原材料価額の上昇の中、変化に対応する強い現場に変革することが求められています。また、作業を妨げる現場でのムダは企業利益を圧迫する原因になります。そのため現場力を高めるには、生産現場での「見える化」が重要であり、その本質を理解して推進していくことが必要となります。 本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラ（3ム）を発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学びます。また、学んだ内容を活かして、今後の自社の生産性向上に繋がります。				
研修の特長	・改善に取り組む現場リーダーの役割と改善活動の仕方を学べます。 ・ムリ・ムダ・ムラを取り除き、儲かる生産現場体質を作る考え方を理解できます。 ・5Sと見える化の視点で職場の問題点を把握・改善する方法を習得します。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.26 チーム力を引出す！リーダーシップ強化研修」 2026年12月15日(火曜)～2026年12月17日(木曜)〈3日間〉 ・「No.27 チームで成果をあげるマネジメント術」 2027年1月13日(水曜)～2027年1月15日(金曜)〈3日間〉 ・「No.55 若手社員育成のためのコミュニケーション術」 2027年1月12日(火曜)、2月2日（火曜）、3月3日（水曜）〈3日間〉				
研修期間	2027年2月15日（月曜）～2月16日（火曜） 〈3時間×2日間〉				
対象者	新任管理者・管理者候補等 ・初めて生産現場改善に取り組む方 ・「5S」と「見える化」について興味のある方 ・現場改善の手順を学びたい方	定員	30 名	受講料	16,000 円

日付	時間	科目	内容	講師
2/15 (月)	13時20分～13時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	13時40分～15時10分	5Sで気づく「現場の問題」	現場で発生する「探す・待つ・歩く・迷う・やり直す」などのムダに着目し、3ムや5S・見える化との関係を学びます。演習では、モデル職場の事例から問題点とその影響を洗い出し、現場を見る視点を身につけます。 ・現場改善と5S・見える化の基本 ・現場に潜むムリ・ムダ・ムラ ・5Sを活用した問題発見 ・【演習】モデル職場の問題点抽出	大原 健佑 株式会社GEMBAコンサルティング 代表取締役
	15時10分～16時40分	5S・見える化でつくる「ムダが起きにくい現場」	整理・整頓・清掃を中心に、モノや情報の置き方、表示、定位置化、進捗や異常の見える化など、具体的な改善方法を学びます。演習では、モデル職場を題材に改善後の姿を検討します。 ・整理・整頓・清掃の実践ポイント ・モノと情報の5S ・定位置・定品・定量と見える化 ・【演習】5S・見える化による改善案の検討	
2/16 (火)	9時20分～12時20分	「続く仕組み」に変える改善計画の作成	5S・見える化を一過性の活動で終わらせず、標準化し、職場に定着させる方法と現場リーダーの役割を学びます。演習では、自職場の困りごとを題材に改善テーマを設定し、具体的な改善計画を作成します。 ・清潔・躰と標準化 ・改善を定着させる仕組み ・現場リーダーの役割 ・【演習】自職場の改善計画作成・グループレビュー	中小企業大学校担当職員
	12時20分～12時30分	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

※研修初日終了後から交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
大原 健佑 (おおはら けんすけ) 株式会社GEMBAコンサルティング 代表取締役	大学を卒業後、大手容器メーカーにて約10年間PETボトルの設計開発業務を行うとともに、ISO9001を含む製造プロセス／設計開発プロセスの改善に従事。自身の製造業の業務従事経験を生かし、2016年からは製造業の技術コンサルタントに転身し、IoTシステム導入による工数削減や不良品削減、QMSの再構築支援を通じて業務効率化を推進する企業支援を3年間行った後、2019年に株式会社GEMBAコンサルティングを設立。 自ら成果を出してきた業務プロセス改善の手法を体系化し、ものづくり企業の新製品開発や品質管理業務、生産工程における情報伝達や記録などの「プロセス」に注目し、継続的に生産性向上のための業務改善を進めながら、現場の人財育成を実現するGEMBA Producerとして、現場に根ざすべき本質的な活動を開始。経営全般、製品開発プロセス、生産プロセス、技術開発支援、品質保証、ISO9001、IoTなどの専門知識を生かした、主に製造業の生産性向上コンサルティングおよび企業の個別のご要望にお応えした研修を実施中。中小企業診断士・QMS審査員補